



題字 ㊸ 末吉太郎



ご挨拶

近畿支部長 渡辺卓司

富山薬窓会近畿支部の皆さまにはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。一昨年の東日本大震災の余震がまだ続く中、4月13日の淡路島震源の早朝の地震は阪神大震災を思い起こされました。今年は春先に寒かったのですが、桜は例年より1週間程早く咲き、花も長もちしました。

昨年の総会では、薬学6年制になって初めての卒業生が誕生しましたので、それをテーマに、59回の原さんと富山大学薬学部長の今中先生に講演していただきました。さらに西研を継がれました今中先生に、研究内容もお話いただきました。今年は富山大学から薬用生物資源学研究室教授の黒崎文也先生(63回)と島根大学医学部環境生理学准教授の橋本道男先生(61回)に講演をお願いしました。講演の内容を短くまとめてもらいましたのでご参照下さい。

さて、女性だけの集い芍薬会は昨年10年目を迎え、今までで最高的人数が大阪のコリアンタウンに繰り出し盛会でした。詳しくはきんき遠久朶をご覧ください。

近畿遠久朶ゴルフは春、秋、2回の例会に加え、仰岳会との交流会も定着して開催されています。この報告も、同じきんき遠久朶に紹介させていただいています。

近畿支部では2005年1月から月例会「山金会」が発足しました。この会は近畿支部の堀端基金から補助をいただいています。毎月、第3金曜日に、新阪急ホテル

B2「ピーツ」に、近畿支部会員だけでなく首都圏支部や富山、全国からも薬窓会の客人が集まります。すっかり近畿支部のサロンとして定着しています。この山金会も今年4月で100回の記念の会となりました。定期的に同期会で集まっておられる方々もありますので、会員の皆様におかれましては同期、同窓お誘いの上、気軽にお集まり下さり親交を深めていただくようお願いいたします。

ところで、昨年紹介しましたように、薬窓会のどこの支部でも会費収入が年々減り、資産が毎年減り続けているという現状です。近畿支部でも基金よりの繰り入れをできるだけ抑え、収入を少しでも増すために年会費を1,000円以上といたしましたので、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。また、会費収入を少しでも増やすため、近畿支部に一人でも多く入会していただくべく、今年も卒業式当日の謝恩会に事務局長の小林さんに富山まで行ってもらい、謝恩会入り口に机を置き、きんき遠久朶を並べ、近畿支部を紹介・宣伝し、近畿支部への新入会への勧誘をしました。また新しい試みとして昨年暮れに新阪急ホテルで大忘年会を開催し30余名の参加をいただきました。今年も計画していますのでふるってご参加下さい。

さて、今まで近畿支部は堀端さんと奥村さんに頼りきりで、中間物商事株式会社内に本部を置かせてもらっていましたが、時代の流れから、本部移転を考えなければなりません。これは大きな問題ですが次の総会案内は、移転先の本部からの発信になる予定ですので、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

いずれにしても、薬窓会近畿支部の皆様方が、忌憚なく情報交換を図ることができ、また薬窓会会員としてお互い広く友好を深めていただける場を作れるよう強く願っています。まだまだ不慣れなこともあり、諸先輩はじめ、会員の皆様に対し、不行き届きな所があるとは思いますが、役員一同協力し、よりよい活動に向けていきたいので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

(59回卒)

E-mail: watanabe@peptide.co.jp

植物と薬の話 -エフェドリンの発見から最新の 植物細胞工学まで

富山大学大学院医学薬学研究部
薬用生物資源学研究室

⑥3 黒崎 文也

植物あるいは微生物は、動物とは大きく異なる進化のプロセスを経た結果、二次代謝をはじめとする様々な独自の能力を獲得してきた。一次代謝がすべての生物においてよく保存されているのに対し、二次代謝は多彩さ・多様性が特徴であり、その結果産生されるいわゆる「天然物」の一部が偶然にも一次代謝の制御物質として機能することから、古来より「薬」として使われてきた。我々の研究室は、植物や微生物特有の細胞機能あるいは構成成分を分子生物学的あるいは生物有機化学的立場で解析・制御・改変することで、医薬品やそのシーズとなる有用天然物の探索や生産性の向上に新規な方法論を提供することを目指している。

我々の研究室のメインテーマは「外部刺激に応答して植物細胞内に二次代謝能が発現するプロセスの解析と物質生産への応用」である。外部刺激を加えた植物に二次代謝能が誘導される際に Ca が重要なメッセンジャーとして機能することを世界に先駆けて発表している。また、高等植物での役割が不明であった cAMP が、リガンドとして直接チャンネルに作用し Ca-カスケードを賦活するというシグナルクロストーク機構を提案し、更に、細胞内 Ca レベルの変動に呼応して cAMP の合成と分解が巧妙に制御されている事、原形質膜近傍のカルモジュリンがチャンネルの閉鎖を調節している事等を相次いで明らかにした。最近では、二次代謝関連遺伝子の発現に、Rac 型と呼ばれる植物特有の単量体 GTP 結合タンパクが関与しこれが化学修飾による疎水性の獲得によって原形質膜へと移動することで膜局在性の二次メッセンジャー生成系タンパクと会合する事を見出している。これらの成果は、植物二次代謝関連遺伝子の転写活性を高く維持するための新しい方法論をいくつか提供しており、既に、タンク培養等の工業レベルでの物質生産においても利用されている。

近年、高等植物が保有する遺伝子数がヒトの1.5 - 2倍程度であることが明らかにされ、これらの発見と呼応するように、植物細胞が様々な外部刺激を受けた際に通常は見られない多彩な天然物を新たに生産する事例が多数示されてきた。すなわち、天

然物化学領域でこれまでに細密に網羅されてきたはずの多くの化合物は、植物が本来持っている物質生産能力の一部にすぎないことが明らかになりつつある。我々はこれまでに、二次代謝関連遺伝子の発現を促す細胞内情報伝達機構を解明し、その応用として Ca 関連遺伝子の適切なホモログを選択・導入・過剰発現させることで天然物の生産性が顕著に上昇した植物を作製してきた。これに加えて、最近、通常の状態の植物では発現していない「潜在的な天然物生合成能」が同様の手法で顕在化できること示し、応用例として 木本植物にセスキテルペン生合成能を誘導し付加価値の高い香木へと人工的に変換させようことを報告している。現在は、GTP が常時結合したままとなる変異を入れた Rac 型 GTPase 遺伝子の導入等により「常に興奮した状態」に維持される植物細胞を作製しているが、今後も「情報伝達系の修飾によって天然物生合成遺伝子群の転写活性を誘導し、活性化状態に維持し、かつ、遺伝的に安定な形で固定する」という、新しい着眼による植物分子育種の方法論を発展させたいと考えている。

魚油による脳機能維持効果と 認知症予防の可能性

島根大学 医学部 医学科生理学講座環境生理学

⑥1 橋本 道男

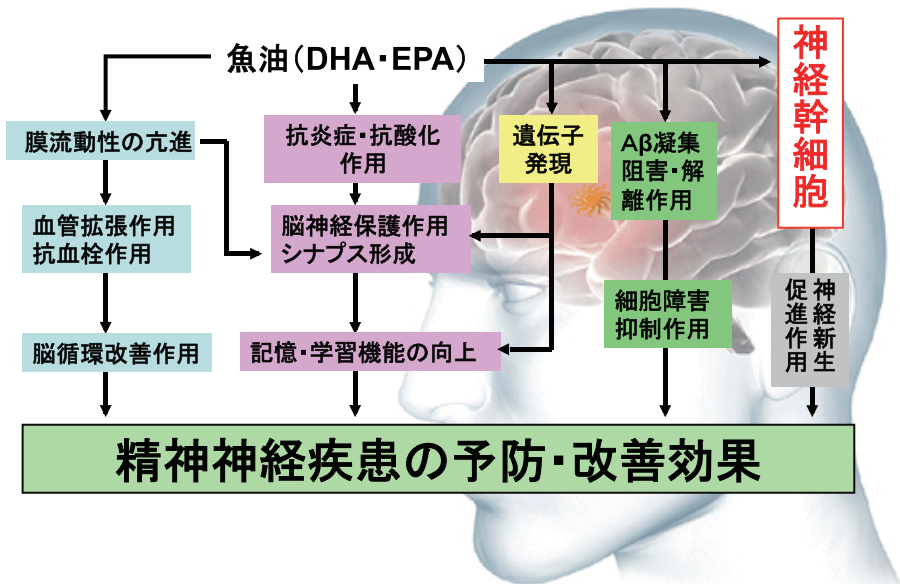
グリーンランド先住民のイヌイットでは虚血性心疾患が少なくその原因は彼らの食事にある、との仮説から端を発し、その後、多くの基礎・臨床研究が行われ、食事成分として見出されたのが魚油の主成分の ω 3系多価不飽和脂肪酸(ω -3PUFA)であるエイコサペンタエン酸(EPA, C20:5n-3)とドコサヘキサエン酸(DHA, C22:6n-3)であった。以来、欧米では ω -3PUFAは健康食品や医薬品として広く汎用されており、わが国でもEPAは既に製剤化され広く循環器や代謝領域で処方されている。一方、DHAについては高純度化がEPAに比べて遅れたことから、EPAと異なる新規な機能性についてはあまり報告されなかった。しかし近年、高純度DHAを用いた研究が可能になり、循環器や代謝領域での機能性に加えて新たに脳機能への作用が実証され、 ω -3PUFA、特にDHAによる脳機能維持・保護作用や精神神経疾患への効果が注目されている(わが国では平成24年9月に某大手製薬企業からEPA・DHA製剤が医薬品として製造販売の承認がなされている)。

脂質は脳の乾燥重量の約半分を占め、それを構成する脂肪酸のうち DHA は約17%も含まれ、EPA はわずか 1% をも満たないことから、 ω -3PUFA による脳機能への作用は主に DHA によるものと考えられている。DHA は情報ネットワークの構築や情報伝達に深くかかわっていることから、脳の発達期や成人脳での機能維持に必要な脂肪酸である。このように DHA は脳に多く含まれているにもかかわらず必須脂肪酸であることから、食事による摂取不足は脳機能を中心とした中枢神経系の機能を低下させ、脳の発達障害、認知症やうつ病などのさまざまな精神神経疾患の発症要因の一つとして推察されている。事実、アルツハイマー病 (AD) や大うつ病患者の末梢血中の ω -3PUFA は健常者に比べて低いこと、死後脳や脳イメージングの解析から、AD やうつ病患者では海馬あるいは眼窩前頭皮質の DHA 量が同年齢の健常高齢者脳にくらべて低下していることなどが報告されている。

脳の ω -3PUFA の大部分を占める DHA は乳幼児期の脳の発達ばかりではなく、脳機能維持にも重要な役割を担っていると考えられている。その主たる作用としては記憶・学習機能向上作用と神経保護作用であり、その作用機序の概略は、1) 細胞膜の脂質組成を変えることにより膜流動性を増加させ、膜に結合した各種の酵素・受容体・輸送蛋白などに影響を及ぼし、これらの膜結合タンパクに関連した細胞内情報伝達系を介して生理作用を発現する場合と、2) DHA の代謝産物 (ドコサノイド) である

抗炎症作用の強い NPD1 を介して、間接的に核や細胞質の蛋白などに作用して生理作用を発現する可能性がある。我々は1995年頃から ω 3PUFA、とくに DHA の生理機能の解明とその医療応用に関する研究を行い、現在も継続中である。その間、DHA による脳機能向上効果と脳機能維持作用とそのメカニズムの解明、神経保護作用、神経細胞死阻害作用、医療応用では AD モデルラットを行い、DHA が、海馬と大脳皮質での抗酸化能を増強し、シナプス小胞膜流動性を亢進し、さらにはアミロイド β 蛋白 ($A\beta$) の脳内への沈着を抑制することなどを見出し、DHA による AD の認知機能障害に対する予防・改善効果の可能性を示唆した。また、DHA や EPA による神経幹細胞からニューロンへの分化誘導を促進する神経新生作用とその機序を明らかにするとともに、DHA がアポトーシスとよばれる神経細胞死を抑制することを報告した。さらには、在宅健常高齢者を対象とした二重盲検法によるヒト介入試験を行い、DHA による良性健忘遅延効果を実証した。

最近の報道では、ノーベル賞受賞者の山中先生のグループによって DHA の AD 予防薬としての可能性が iPS 細胞研究により実証され、さらには東日本大震災の救援チーム (DMAT) の女性隊員では任務終了後の魚油の服用により心的外傷後ストレス (PTSD) 症状が軽減された、との報告がある。 ω -3PUFA は循環器や代謝領域での機能性に加え、認知症のみならず精神神経疾患への予防効果が期待できるものと思われる (下図)。



夕映えのパルテノン神殿

④ 川上 四朗

ギリシャの経済危機が報道される度に、私は「夕日に赤く染まったアテネのパルテノン神殿」のことを思い出す。

ギリシャに初めて行ったのはツアー旅行だった。その後2回、バックパックの一人旅で遺跡を中心の旅をした。バスの窓からパルテノン神殿が見え時はとても感激した。それはエジプトの三大ピラミッドがバスの窓から見えた時と同じ感激だった。歴史の教科書やテレビでは何回も見てきた憧れの古代遺跡だから、特別の感慨が湧いてくるのは当然だ。

ギリシャの旅では先ず古代遺跡が多いことに驚かされる。3500年も前のクレタ島、サントリーニ島やペロポネソス半島のミケーネの遺跡をはじめ、コリンソス、オリンピア、スパルタ、パルテノン神殿など、とにかく凄い。そして「人も文明も久しからず、夢のごとし」と何時も思う。

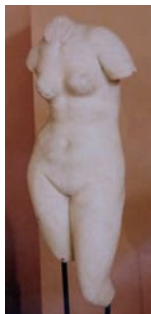
何処に行ってもオリーブの樹が植わっていて、食事には必ずオリーブ油が使われていた。オリーブは乾燥に強く地中海を代表する植物である。

エーゲ海と地中海の緑の水の美しさにも感嘆した。そしてこの海に浮かぶ島々の家々は全部白一色で、海の水の色と調和して美しかった。

訪れた街々には必ず博物館があった。パリのルーブル美術館のミロのヴィーナスはギリシャの彫刻だ。女体の美しさの表現の最高峰、こんな見事な女性がいたらたまらない。この彫像はアテネとクレタ島の間、小さなミロス島の丘で農夫の鍬の先に当たって掘り出したのがきっかけだ。6個ほどの破片を組み合わせて元の原型に造り上げたとのこと。私はクレタ島に行った時にミロス島も計画したが、船便の都合で行けなかったことを今でも悔やんでいる。

ギリシャの博物館には当然ミロのヴィーナスの様な女性の彫刻が展示されていると期待した。ところが全く期待外れ、男性の裸像が両手を広げて見事に展示されていた。

(右はクレタ島・考古学博物館の裸像)



さすがだ。女性の裸体像を見たのはクレタ島とアテネの考古学博物館で見た2体だけだ。イタリアでは女性の裸体像はどこの博物館でも展示されている。これがギリシャとローマ時代の大きな違いだ。

オリンピアでは古代の競技場やオリンピック聖火の点火場所などを見てきた。古代オリンピックはBC776年から約1000年間4年ごとに行われたという。私が興味を持ったのは競技の参加は男だけでもかも全て素っ裸、走り、幅跳び、円盤投げ、槍投げ、レスリングなどが行われ、勝利者にはオリーブの冠だけだった。1000年間もの長い間続いた最大の理由は、競技が神事だったからだ。戦いが行われていても、この期間は一時的に休戦したという。宗教とか神の力は偉大だ。原点に戻るということを耳にする。原点に戻ってオリンピックで全員が素っ裸で競技をしたらどうなるのだろうか。裸のつきあいは大切、意外に平和になるかも。

ローマ時代では男女混浴だったという、言われて見れば、各地に残るローマ時代の露天風呂遺跡は男と女湯には分かれていなかったように思う。裸を恥ずかしいと思う感覚はキリスト教の影響とのことだ。日本でも江戸時代は混浴が普通だったと。私はトルコでは裸で温泉に入って注意された。素っ裸で温泉に入る習慣が残っているのは日本だけのようだ。露天ぶろに水着の入浴などは風流でもなく味もない。やっぱり裸がいい。

日本で一番古くて美しい法隆寺は今から1400年前の建立。パルテノン神殿はそれより1000年も前の縄文時代に建てられた。この時代にソクラテス、プラトン、アリストテレスなどの哲学者が活躍して後世に大きな影響を与えてきた。トルコの地中海沿岸の街を歩くと、パルテノン神殿によく似た遺跡があることが不思議だった。それまではアテネだけにパルテノン神殿があると思っていた。南からペルゲ、アスペンドス、スィデ、更にプリエネ、ミレト、デイテムなどを見て来た。いずれも紀元前7世紀から3世紀頃に栄えた地中海に面したところだ。古代ギリシャは南イタリア、北エジプトの都市にまで影響を与えていた。そして私が歩いたところはギリシャの植民都市であったことを後で知った。あの美しいパルテノン神殿の石柱は外側に46本、内部に19本、柱の高さは10mあるという。

紀元前6世紀に栄えた地中海の古代都市デイテムのアポロン神殿を訪れた時、高さが20mもある太い3本の石柱が残って建っているのを見て、威厳に

3年半ぶり、 5回目のヒマラヤトレッキング

⑤1 肥田 正孝

皆さんも同じでしょうが、「人生何が起るかわからないので、元気な内にやりたい事をし、行きたい所に行く」が今の私の信条です。

今まで之と言った大きな病気をしなかったので、丈夫な身体に生んでくれた母に感謝しつつ古希を迎えることになると思っていました。

ところが、「健康は金で買おう」と夫婦で毎年受けていた一昨年(2011年)末の人間ドックで内臓異変が見つかった。精密検査で経過観察中だったが、主治医の許可を得られたので、2012年3月中旬にネパールのアンナプルナ・ダウダギリパノラマ展望トレッキングに行ってきた。

3年半ぶり5回目のヒマラヤで、しかもこのコースの半分位は7年半前の2004年秋に経験したコースでしたが、季節が変われば新しい発見があるだろうと参加しました。

そして今回のトレッキング目的を

1. これでヒマラヤを見納めになるかもしれないので、未だ体力のある内にどうしてももう一回行きたい一心
2. ネパールの国花がシャクナゲと言われるが、前回見たシャクナゲの大木の樹林にどんな綺麗な花が咲くのかをこの目で確かめてみたい
3. 碧い空と雄大なヒマラヤ山群をバックに紅いシャクナゲを入れた写真をどうしても撮りたい
4. ヒマラヤ越えフライト機内から、ヒマラヤの山々、世界の屋根エベレストをこの目で見てみたい
5. トレッキング中に温泉に入ってみたい
6. 初めて参加する友人二人にヒマラヤトレッキングの素晴らしさを経験してもらいたい

と欲張りしました。

古希を迎え、多少体力の衰えを感じましたが、(春のヒマラヤトレッキングは雨を覚悟で出かけましたが、) 幸い天候とツアー仲間にも恵まれ楽しいトレッキングで、結果は全て大満足でした。

特に大輪のそして沢山のシャクナゲの花は予想以上に素晴らしいものでした。山裾には白いモクレンが、道々には沈丁花が爽やかな香りを放っていました。

頭上の、ヒマラヤ鬘を頂く白い山をバックに無数にある苔むした樹林(中には幹の太さが1mを超えるような大木もあり、高さが30mほどで競い合い、

その先に大輪の花をつけているという状態)に咲き誇る満開のシャクナゲは圧巻でした。

おさげ髪の上に、顔の半分ほどの大きなシャクナゲの花を重そうに飾り着けた村の女の子もいました。

宿泊ロッジの庭やプーンヒルと言う有名な丘からの見たご来光は前回と同様感動(ヒマラヤの山並み頂上が黄金色に染まって行く様子が幻想的)でした。

そして、ネパールへの行き帰りのヒマラヤ越えフライトで機窓から見えた世界最高峰エベレストほかヒマラヤの山々にも興奮しました。

近所から同行した二人は初めてのヒマラヤトレッキングでしたが、「来た人だけが貰える御褒美だ」と全てに感動・感激をしていました。

また、ツアーリーダーが写真家・登山家で著名な人で、現地シェルパの頭が三浦雄一郎さんやNHKハイビジョンカメラマンの登頂支援ほか何回もエベレスト登頂を成し遂げた人であったことも良い巡り合わせだったと感謝しています。

いろいろの感動を残したヒマラヤトレッキングは終わりましたが、これからも体力に余力があり、気力・財力が続くかぎり、トレッキングを続けたいので、臓器異変が深刻化しないことを祈る毎日です。精進しよう!



真真っ碧な空に真っ紅なシャクナゲと真っ白なアンナプルナ南峰



真真っ紅な大輪の花をつけたシャクナゲの大樹(右下はトレッカー)

山金会は2013年4月で 100回を迎えました!

近畿支部では 2005年1月21日、近畿支部の堀端基金を元に、月例会「山金会」が発足しました。最初は梅田新道近くの アサヒスーパードライ 梅田 で5回開催しましたが、それ以降ずっと新阪急ホテルB2「ビーツ」で開催しています。この会は、毎月第3金曜日に集まる会ということで 最初は「三金会」という名前にしようという案もあったのですが『それでは見え見えだ。富山にちなんで三ではなく山にした「山金会」にしよう』ということで落ち着きました。最初の頃3回、36回の 堀端 栄之助 先輩にもお越しいただいています。



2005年1月21日 第1回 山金会 アサヒスーパードライ 梅田にて
(花束は中間物商事で近畿支部会計の奥村さん(41回)に受け取って頂きました)

かねてより、堀端さんは、大阪の富山薬窓会の皆さんが、ちょっとした会合を持ったり、同窓会の打ち合わせや準備をしたり、恩師が学会などで来阪された時の談話の場として、どこかにサロンのようなものがあれば良いなどお考えでした。近畿支部会としても、このお考えを何とか実現しようと、広く会員のご意見を伺ってきましたが、なかなかいい妙案が出ないまま数年を経過していました。

2004年『会場を借りて、定期的に同窓が集える会場を設けてはどうか』という意見が出、急遽「近畿支部の薬窓会サロン(山金会)」が誕生しました。

2005年1月21日、第1回の山金会が開かれ、近畿支部会の27名が集まり、山金会の会長に堀端さん(36回)、幹事長に飯田さん(48回)が決まり、正式発足の運びとなりました。当日は堀端さんに花束贈呈を企画していましたが、ご都合で来られなかったため、奥村さん(41回)に急遽受け取って頂きました。以後、2月18日、3月18日、4月15日、5月20日と定例化していきました。



2005年2月18日 第2回山金会にて 幹事長 飯田さんと 会長 堀端さん

最初の5回の内、近畿支部以外の薬窓会会員としては首都圏支部長の加藤さん(58回)、静岡の羽田さん(56回) 吉川さん(56回)、富山の寺島さん(57回)、首都圏の田代さん(59回)が参加されました。近畿支部で毎回のように参加されている方も何人かおられますが、榊原さん(41回)は『山金会は私の健康管理手当、使い切る事が目標。毎回参加してストレスは人に渡す』と話されています。



2005年5月20日 第5回山金会 堀端さんと 奥村さん

それ以降も、山金会では近畿支部会員だけでなく恩師や、首都圏支部や富山あるいは全国からも薬窓会会員が集まり、すっかり近畿支部のサロンとして定着しています。

第50回の節目は2009年2月20日でした。ここまでの最高出席回数はもちろん奥村さんで48回の参加、2位は45回参加の榊原さん、3位は43回の渡辺さん(59回)、4位は35回の川上さん(44回)でした。



2009年2月20日 第50回 山金会 表彰される 榊原さんと 川上さん



2010年11月19日 首都圏支部の 村上 学 さんを迎えて

そして、2013年4月19日、ついに記念すべき 100回記念の日となりました。50回以降の出席トップはやはり奥村さんの48回参加！頭が下がります。2位は45回参加の渡辺さん、3位は38回参加の原さん(59回)、4位は36回参加の勝山さん(58回)でした。



2013年4月19日 第100回 山金会 原さんと 勝山さん(黄色い包みは記念品)



2013年4月19日 第100回 山金会 先輩と後輩の楽しい時間

この山金会は最近年2回、関西遠久朶寮々生会と合同で開催されています。当然その日はいつもの山金会と合同になり、新旧の交流も生まれますので有意義な会となっています。



2012年8月17日 第14回 関西遠久朶寮々生会-山金会



さらに同期会の打ち合わせに利用していただいたり、定期的に同期会で集まっておられる方々もあります。会員の皆様におかれましては同期、同窓、お誘いの上、広く全国の薬窓会員と交流を深めるべく、気軽にお集まり下さり親交を深めていただくよう、お願いいたします。



2013年4月19日 57回 同期会の打合せ会-第100回 山金会

2012年6月3日 薬窓会近畿支部総会 於：大阪弥生会館



近畿遠久朵ゴルフのご報告

平成24年度は、平成24年9月7日と平成25年4月19日近畿遠久朵ゴルフを開催しました。また、平成24年10月19日には工学部の「仰岳会」との交流コンペがあり、計3回開催いたしました。結果は別表の通りです。

これまで、菊井 惣さん(54回)にこのコンペのお世話をお願いしていましたが、今年から、百澤さん(72回)・河村さん(73回)と3人で担当させていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。菊井さん、本当にご苦勞様でした。

なお、今後の予定は、9月11日(水曜日)に近畿遠久朵のコンペ、10月18日(金曜日)に仰岳会との交流コンペを予定しております。楽しいコンペです。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

57回 西 洋壽

<近畿遠久朵ゴルフの秋季大会> 平成24年9月7日(金曜日) 箕面ゴルフ倶楽部



	ハンディー戦	ダブルペリア戦
優勝	河村 章裕	河村 章裕
準優勝	菊井 惣	武中 正衛
3位	武中 正衛	島 司

＜第3回富山大学工学部「仰岳会」との交流会＞
 平成24年10月19日（金曜日）
 茨木高原ゴルフ倶楽部



	ハンディー戦	ダブルペリア戦
優勝	—	奥山 哲生(工)
準優勝	—	佐治 重興(工)
3位	—	北島 一三男(工)

＜第4回富山大学工学部「仰岳会」との交流会＞
 平成25年4月19日（金曜日）
 箕面ゴルフ倶楽部



	ハンディー戦	ダブルペリア戦
優勝	溝口 正	小島 紀二六(工)
準優勝	武中 正衛	古城 紀雄(工)
3位	島 司	溝口 正

芍薬会報告

恒例の芍薬会も、10回目を迎えました。

今回は大阪生野区の 코리아タウン。副支部長の姜さん(60回)にお世話をお願いしました。このところの韓国ブームを反映してか、出席者は30名とこれまでで最多となり、記念すべき第10回となりました。

平成24年11月11日。あいにくの雨模様でしたが、朝9時半JR桃谷駅に集合。商店街を抜け、生野区の街を散策した後、徒歩で 코리아タウン入口へ。

この日はちょうど 코리아タウンのお祭りであって、雨にも関わらず大変な人出でしたが、たくましいわが芍薬会会員たちは、雨の中、たくさんの人々をかき分けながらの見物や買い物に夢中になり、迷子にならないようにと携帯電話を握りしめて街の中を右往左往。

お待ちかねの昼食会は「韓国料理のめいげつ」で全員集合。野菜たっぷりの焼肉料理に舌鼓をうちながら、それぞれの近況報告に花を咲かせ、和やかで楽しいひとときを過ごしました。

次回は京都山崎の美術館での開催を予定し、京都在住の奥山さん(56回)、穴見さん(65回)、島井さん(65回)にお世話をお願いして午後3時に散会しました。



挿画：逸見誠三郎

例年、次回のお世話役と行き先を決め、1年後を楽しみにしています。

今年も、10月末から11月初旬の日曜日に開催する予定です。

薬窓会の女性会員ならどなたでも大歓迎です。ぜひご参加ください。

お問い合わせは 吉田 重子(57回)090-1221-3005
柚本アヤ子(58回)090-9875-7862

(文責 柚本アヤ子)

★事務局より★

110年以上の歴史と伝統ある母学出身の皆様、富山薬窓会近畿支部事務局では支部の運営や行事について、皆様のご意見を広く承りたいと思っています。毎月第三金曜日に開催しています例会“山金会”に参加頂き皆様の生の声を広くお聞きしたいと願っています。

また、この“きんき遠久朶”の紙面を有効にご利用下さい。

原稿はいつでも受け付けていますのでよろしくお願いたします。

さらに、Eメール等で、

支部長 渡辺: watanabe@peptide.co.jp

幹事長 宮本: k-miyamoto@towayakuhin.co.jp

事務局長 小林: masa_kobak8@yahoo.co.jp

にご連絡下さい。特に近畿支部会員のEメールアドレス一覧表を作成中ですので、皆様のアドレスを事務局までお知らせ下さい。相互の連絡に広く利用したいと思っています。

平成24年度 支部活動

■近畿支部総会 平成24年6月3日

於:大阪弥生会館

■芍薬会(女性会員サークル) 平成24年11月11日(日)

恒例の芍薬会は昨年、記念すべき第10回となりました。出席者は30名とこれまでで最多となり、大阪生野区のコリアタウンに繰り出したあと「韓国料理のめいげつ」で野菜たっぷりの焼肉料理に舌鼓をうちながら、それぞれの近況報告に花を咲かせ、和やかで楽しいひとときを過ごしました。

■山金会(毎月第3金曜日)

於:新阪急ホテルBeets

平成24年 5月18日 / 6月15日 / 7月20日

8月17日 / 9月21日 / 10月19日

11月16日 / 12月21日

平成25年 1月18日 / 2月15日 / 3月15日

4月19日 / 5月17日

※山金会は、25年4月19日で、記念すべき100回を迎えました。同級会や気の合う同窓の会に気軽にご利用下さい。

■大忘年会

於:新阪急ホテル 地下 1階バー「リード」

昨年始めましたが、30余名の参加をいただき盛り上がりしました。

今年も計画していますので皆様ふるってご参加下さい。

富山薬窓会近畿支部

収支決算報告書

(2012.4.1 ~ 2013.3.31)

年会費 (1,000 円以上の募金) について:

会報誌きんき遠久朶の発行と、総会の案内などの諸運営の一助に当てるため、毎年 1,000円以上の年会費を募集しています。このため、総会案内と同時に振替用紙を同封しています。年会費を納めていただいた方には会報誌を送付させていただきます。近畿支部の活動と運営にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

なお、総会出席者の会費の中には年会費を含ませていただいています。

近畿支部会になって10年以上がたち、大所帯になり、また事業の立ち上げもあり経費も増大しています。先輩がたの篤志による基金の利息は昨今では微々たるものとなっております基金の取り崩しで補っている次第です。

事情をよろしくご賢察下さい。

<収入の部>	(単位:円)
支部総会(72名)	433,000
寄付(本部)	10,000
年会費(71名)	91,000
山金会大忘年会利益金	63,000
利息(住友信託)	1,619
基金より繰入れ	620,912
前年度より繰越し	21,086
計	1,240,617

<支出の部>	
支部総会費	568,650
きんき遠久朶発刊費	208,630
年会費手数料	9,630
山金会(12回)	405,000
次年度に繰越し	48,707
計	1,240,617

近畿支部基金	2013.3.31
昭和39年住友信託	1,020,000
昭和56年住友信託	1,500,000
平成2年北陸銀行(利息繰入れ)	2,561,224

平成24年度 年会費協力者

32-2	小山 勝	48-05	小野 壽彦	58-08	田中 滋雄	72-02	鶴澤 豊
33-3	中野 茂	48-10	野田 和夫	58-10	仲井 慶次	72-08	百澤 美智留
34-3	前田 美千雄	48-12	飯田 晋一郎	58-11	仲 信行	73-02	河村 章裕
36-4	堀端 栄之助	48-15	中嶋 啓	58-18	湯朝 安代	74-09	高橋 隆幸
36-5	前田 傳三	49-07	武中 正衛	58-20	柚本 アヤ子	75-02	荒井 実
38-6	野田 泰男	49-09	中塚 鞠子	58-21	米田 行徳	76-01	西村 誠
39-2	大橋 保	49-14	山岡 董	58-23	伊藤 晃	81-05	松本 正孝
39-4	沼田 美智子	49-16	山本 昌利	58-25	鳥居 文子	82-02	河野 慎一
39-5	斉藤 諭一	49-18	渡辺 克彦	58-26	竹内 恵子	85-02	八尾 篤子
40-3	人見 五郎	50-07	西永 明子	59-08	田代 眞一	86-04	山崎 寿明
41-1	奥村 隆一	50-16	川内 美栄	59-09	戸田 静男	93-02	亀井 美穂
41-4	小西 友義	51-01	河原 純子	59-14	渡辺 卓司	99-01	吉田 哲朗
41-5	榊原 章光	51-04	坂本 清則	59-15	吉田 篤司	99-05	服部 慎平
41-8	仲野 永二	51-06	永岡 道代	59-16	太木 恵美	99-06	細尾 脩史
42-1	相方 博文	51-07	東 哲郎	59-17	原 秀敏	99-07	房登 広樹
42-3	百瀬 雄章	51-08	益田 拓郎	59-20	岩井 章洋	99-12	藤田 樹生
43-1	加藤 秀夫	51-09	室井 正之	59-26	福地 滋夫	D08	北村 佳久
43-4	菊地 克信	51-13	渡邊 和子	60-02	稲崎 恵美子		
43-6	長谷 純子	51-14	肥田 正孝	60-06	小林 正史		
43-7	黒田 富雄	52-03	桂 恵美子	60-12	中西 憲幸		
43-8	蛭谷 衛	52-07	中川 久夫	60-14	宮本 金夫		
44-3	川上 四朗	52-08	一柳 博康	60-20	姜 仁順		
44-6	山崎 昭平	52-11	野原 一秀	61-04	豊田 繁		
44-7	山住 拓一	53-02	櫻葉 敏子	61-09	菊地 武夫		
44-8	川内 潔	53-03	菊井 昴	61-10	菊地 みつ子		
45-03	中林 靖	54-03	有田 斉	62-07	津田 裕子		
45-05	本多 芳明	54-04	有田 寿子	63-01	釜谷 美恵子		
45-07	溝口 正	54-05	菊井 惣	63-03	貞包 久代		
45-09	吉屋 久雄	54-06	水野 憲一	63-04	豊田 由紀		
45-10	垣見 怜子	55-04	持家 照子	63-06	横田 弘		
46-01	荒木 栄一	56-04	木村 正昭	63-07	相坂 一雄		
46-02	石黒 聖啓	56-08	富田 尚子	64-04	吉田 健二		
46-06	本田 久美子	56-09	濱島 健二	65-04	穴見 悦子		
46-08	三浦 健	56-11	吉川 和憲	66-14	山本 哲子		
46-09	森野 行雄	56-12	荻野 嘉丈	67-02	大江 善則		
47-03	久保 一義	56-13	加藤 研治	68-02	柏谷 純子		
47-05	武中 梅子	57-09	阪上 優子	68-03	中田 孝紀		
47-07	中村 信一	57-11	西 洋寿	68-04	服部 竜八		
47-11	平尾 元紀	57-14	吉田 重子	68-10	河口 公子		
47-12	平尾 宏子	58-03	上田 泰生	69-02	大江 桂子		
48-01	石原 悦子	58-04	掛見 佳代子	69-07	横田 文子		
48-03	伊藤 誉志男	58-05	勝山 巖	71-02	西尾 孝		

富山薬窓会近畿支部

役 員

(2010年5月23日承認:一部変更あり)

支 部 長	(59) 渡辺 卓司		
副 支 部 長	(71) 西尾 孝	(60) 姜 仁順	
幹 事 長	(60) 宮本 金夫		
事 務 局 長	(60) 小林 正史		
事 務 局	(41) 奥村 隆一	(75) 荒井 実	(76) 西村 誠
山 金 会	(72) 鶴澤 豊	(58) 上田 泰生	
遠久朶ゴルフ	(57) 西 洋壽	(72) 百澤 美智留	(73) 河村 章裕
芍 薬 会	(57) 吉田 重子	(69) 横田 文子	
幹 事	(56) 吉川 和憲 (58) 柚本 アヤ子 (60) 竹村 眞知子 (63) 釜谷 美恵子 (63) 横田 弘 (73) 河村 章裕	(57) 小野坂 敏見 (59) 原 秀敏 (61) 豊田 繁 (63) 豊田 由紀 (69) 横田 文子	(57) 阪上 優子 (59) 福地 滋夫 (61) 菊地 武夫 (63) 相坂 一雄 (72) 百澤 美智留
評 議 員	(40) 人見 五郎 (44) 山住 拓一 (46) 森野 行雄 (48) 飯田 晋一郎 (52) 一柳 博康 (56) 荻野 嘉丈	(41) 仲野 永二 (45) 溝口 正 (46) 石黒 聖啓 (48) 小野 壽彦 (53) 菊井 昴 (58) 勝山 巖	(44) 山崎 昭平 (45) 本多 芳明 (47) 中村 信一 (52) 桂 恵美子 (56) 濱島 健二
顧 問	(36) 堀端 栄之助		

() 内 卒業回数

山崎春明

康郎

一史
留智美

林
百河小

井
井

井
井

井
井

井
井

井
井

井
井

井
井

川上四朗

小川

中田

加田

加田

加田

加田

加田

加田

加田

加田

中田

夜上

吉野

吉野

吉野

吉野

吉野

吉野

吉野

吉野

野田

野田

野田

野田

野田

野田

野田

野田

野田

野田

平成二十四年六月三日

富山薬窓会

近畿支部総会

吉田哲朗 房登六郎 服部慎平

湯本 朝多 芳朋

朝多 芳朋

朝多 芳朋

事務局 〒541-0045
大阪市中央区道修町 2-6-6 中間物商株式会社 内
富山薬窓会 近畿支部
TEL (06) 6231-5127 FAX (06) 6222-5126
支部長 渡辺 卓司